

### 東京2020おもてなしボランティア体験in新宿

#### 英語を使って外国人観光客をおもてなし

区立中学校の中学生の皆さんが、東京2020大会のPRを通してボランティア意識を高めるためのイベントで、昨年の10月と11月に実施しました。

国立競技場周辺で行った11月24日は吉住健一新宿区長も参加。外国人講師から「相手の目を見て話す」「初めのあいさつが重要」といったおもてなしの心構えやコミュニケーション方法を学んだ後、道行く外国人観光客へ新宿御苑などの新宿区のおすすめスポットを英語で案内しました。

初めは遠慮がちだった生徒の皆さんも、だんだんと積極的に声を掛け、新宿の魅力を笑顔で伝えていました。外国の方も「高田馬場駅の手塚治虫作品をモチーフとした壁画」など、ガイドブックでは知ることのできないような情報を教えてもらい「Thank you」とうれしそう。「自分の英語力でも意思の疎通ができて自信になった。もっと役に立ちたい」と、オリンピック・パラリンピックに向けて、おもてなしの気持ちが高まった1日となりました。



#### 大会への意気込みを区長と懇談

ボランティア体験終了後、区長と3人の中学生が懇談しました。体験の感想や、東京2020大会ではどのようなおもてなしをしたいかなどを語り合いました。

英語を勉強して新宿を案内します!

どの国の方もフレンドリーでした! いろんな新宿を知ってほしい

英語での会話は楽しかった 困っている外国人の助けになりたい!



**区長からのメッセージ**

**東京2020大会を通して皆さんに感じてほしいこと**

想像する気持ちを大切に

東京2020大会には世界中から、年齢や性別、障害の有無、文化や言語など、多様な個性の方々が東京、そして新宿を訪れます。この大会を通して、相手の気持ちを想像し、理解する心、そして解決する力を育ててほしいと思います。

多様な個性と出会い  
他者を理解する心

# 東京2020大会がやってくる! 世界に誇れる新宿の魅力

私たちが伝えたい! まちの多様な魅力  
東京2020おもてなしボランティア体験in新宿に参加した皆さん(掲載は50音順)

